

瑠璃



彼杵中学校
校長 川内康範

県PTA研究大会大村大会

彼杵中PTAの発表

彼杵のいいところが満載でした



17日(土)、シーハットおおむらにて長崎県PTA研究大会大村大会が開催されました。午後からの分科会では、本校のPTA会長大内田弘憲さんが発表されました。タイトルは「笑顔あふれるPTA活動を

めざして」子供と保護者の絆を深めるための取組」。

前半はスライドを見せながらさまざまな活動の紹介が中心です。親子レクレーション・親子ふれあい35キロウォーク・ホットドッグ作りなどについてわかりやすく話をされました。後半は発表をもとにした協議の時間です。「楽しい活動をされているが、組織を作ったり、新しい役員を選んだりする時の工夫などについて教えてほしい。」という質問がありま

した。会長さんはそれに対して、『彼杵は小さな町だからつながりが深い。人と人がいろんな形でつながっていて、「そんなら今電話してお願いしてみようか」というように話が進んでいくことが多い。』などと、彼杵のよさについて方言をまじえながら説明されました。350名ほどの聴衆で、はじめは緊張感の漂う会場でしたが、大内田会長の優しい雰囲気とユーモアで笑いが起き、その後は緊張もほぐれて温かいムードに包まれた会場になっていました。

また、パソコン操作役として構副会長さんが登壇され、補足の説明もしてもらいました。大内田会長さん、構副会長さん、お疲れさまでした。



「おはようございます。よろしくお願ひしまーす！」

生徒会役員選挙が近づき、選挙運動が始まっています。朝から生徒玄関前では立候補者や応援者の皆さんの元気のいい声が響いています。



「バイキング給食」

いつもより品数が多くちょっぴりごちそうです。バランスを考えて料理を選びます。食後にはカロリー計算も。

「防災避難訓練」

山田保育園の園児たちと一緒に粒崎城跡の途中まで避難しました。私語もなく、真剣に取り組んでいました。

